

2024年1月31日

心臓MRIを受けられた患者さん・ご家族へ

国立循環器病研究センターと大阪大学医学部附属病院は共同で、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでのカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】

国立循環器病研究センターで2007年1月～2023年3月の間に、心臓MRIを受けた方
大阪大学医学部附属病院で2015年1月～2023年3月の間に、心臓MRIを受けた方

【研究課題名】心臓MRI 定量評価指標による虚血性心疾患および栄養・代謝異常に伴う心筋症の病態解明と診断能の向上

【研究責任者】国立循環器病研究センター 心臓血管内科 冠疾患科 三浦弘之

【研究の目的】心臓MRI 定量評価指標が虚血性心疾患および栄養・代謝異常に伴う心筋症の病態解明や診断能に与える影響について調査するため

【利用する診療情報】

1. 基本情報：診断名、年齢、性別、身長、体重、心拍数、血圧、自覚症状、既往疾患/罹患疾患、冠危険因子、内服薬/注射薬、喫煙歴、飲酒歴、検査・治療計画/実施内容
2. 画像検査所見・解析結果：MRI/CT/エコー/PET/シンチグラフィ
3. カテーテル検査所見
4. 生検結果所見
5. 心電図検査・運動耐容能検査所見
6. 血液・尿検査データ：腎機能、肝機能、心筋逸脱酵素、BNP、CRP、血算、血糖、アルブミン、総蛋白、脂質検査、HbA1c、グリコアルブミン、尿中微量アルブミン
7. 予後（撮影後5年時点まで死亡・心血管疾患や出血に関連する事象）

【外部機関との研究データの授受】

本研究は国立循環器病研究センターと大阪大学医学部附属病院の共同で行います。上記の診療情報（画像データ含む）を、次の研究機関から提供を受けて、共同で研究を進めます。

・共同研究機関及び研究責任者

大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学講座 教授 坂田 泰史

・方法：個人が特定されないように処理し（匿名化）、郵送/手渡しまたは電子的方法により授受を行います。電子的方法の場合、データはパスワードによる保護を実施します。

【研究期間】 2018年12月4日より2027年3月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、この研究で得られた情報を将来、二次利用する可能性や研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て、研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。二次利用する際に文書を公開する場合は、国立循環器病研究センター 公式サイト (<http://www.ncvc.go.jp>) の「実施中の臨床研究」のページに掲載いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 心臓血管内科冠疾患科 担当医師 三浦弘之
電話 06-6170-1070(代表)